茨城県立水戸第一高等学校
硬式野球部後援会
三の丸倶楽部会報

入　魂

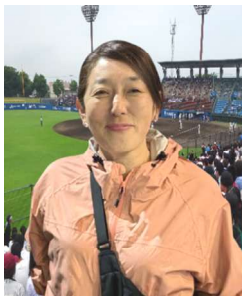
第３４号

令和７年４月１日

発行人事務局長　森 利克
316-0026
日立市みかの原町 2-15-8
TEL:090-3315-1351
E-mail:mfhsbcba@net1.jway.ne.jp

Ⅰ　寄稿：　涙と笑顔が教えてくれたこと　～水戸一高卒業式に寄せて～

フリースポーツライター
樫本　ゆき



２０２５年３月１４日、卒業式。水戸一高の３年生たちが、晴れやかな表情で新たな門出を迎えました。彼らの巣立ちの姿を見たとき、私の胸には一つの確信が刻まれました。

「センバツに落選した選手は悲劇なのか？」その問いに、私は迷うことなく「いいえ」と答えることができます。

ホームルームの教室では、友と最後の時間を惜しむように笑い合う姿がありました。やり切った自信に満ちた顔、未来を見据える希望の眼差し、担任教諭の言葉に一瞬涙ぐむも、すぐに笑顔に。どの表情も、充実した高校生活を物語っていました。

思えば、皆さんの中学時代はコロナ禍に翻弄された３年間でしたね。修学旅行はなく、卒業式も制限付き。そんな状況の中、猛勉強の末に水戸一高へ合格し、野球と学業、学校生活のすべてを全力で駆け抜けてきました。この日、華やかで凛々しい袴姿には、新しい扉を開こうとする強い決意がにじんでおり、ドキッとするほど大人に見えました。ご卒業、おめでとうございます。

＊　＊　＊　＊

私は出版社勤務を経て、フリーのスポーツライターになって２６年になります。朝日新聞社に勤める夫の転勤で、２０２３年５月に水戸へ移住しました。元・川和高校監督の伊豆原真人先生の紹介で水戸一高のグラウンドを訪れたのが、センバツ２１世紀枠関東・東京地区代表の発表前日（１２月６日）。井坂拓海部長、木村優介監督の温かい心遣いや、愛をもって選手に声がけをする船橋信正幹事、森利克事務局長、野球部を心から応援するＯＢの方々のお陰で、卒業生でもない私がご縁をいただきました。そして２０２４年１月２６日。２１世紀枠不選出の知らせが届いたとき、ある選手が「甲子園は負けていくところじゃない」という言葉を発します。この決意表明に「彼らを最後まで見届けたい」という思いが沸き起こりました。それほど、皆さんの姿には惹きつけられるものがありました。

３月は仙台一高との交流戦。春の大会はエース・小川投手に頼らずに勝ち進み６１年ぶりの秋春４強入り。７月の結団式は「誰かのために勝ちたい」と誓って坂ダッシュしましたね。夏の大会初戦は雨のスタート。全校応援の中ずぶ濡れで歌った牛久栄進戦勝利の校歌。そして迎えた３回戦――。守谷高校に苦戦を強いられるも６回に大澤選手の左前打から同点に追いついた感動。しかし、敗戦。笠間市民球場での長いラストミーティングは忘れることができません。呆然、脱力感、

後悔、達成感、感謝…。悔しさを隠しきれずに肩を震わせる選手もいましたね。それぞれの思いを抱え、最後に保護者への挨拶をしたとき、誰もが子どものように泣きじゃくり、感謝を伝えていた。「ありがとう…」。自然と出た言葉が、皆さんの

高校野球のすべてだったと思います。もしかしたら…。これは推測なのですが、ここまでの人生で皆さんは大きな失敗を味わうことは少なかったのではないでしょうか。勉強もでき、野球もコツコツと積み上げ、正解をクリアしながら前に進んできた。そんな皆さんは努力が報われにくい、野球というスポーツを選び、敗戦という現実を味わい「もっと勝ちたかった」「もっとあの人を喜ばせたかった」「もっと自分を証明したかった」と悔やみ、何かに気づいたはずです。正解にたどり着けなかったその行き場のない思いや、笑いながらもあふれ出てしまう涙こそが、皆さんが本気で野球と向き合ってきた証。高校野球はそういうものがいっぱい詰まっている学びの場だと私は思います。

敗北を知ることは、次の努力へ向かうための一歩です。人生は正解探しの旅。私も思い出をエネルギーにして「勝つことは大事。でも、それだけじゃない」という野球の価値を、文章で届け続けたいと思います。

私事ですが、4月に夫の転勤で東京に移り住むことになりました。私も新たなスタートです。一緒に頑張りましょう。2、3年生、これからもよろしくね。

寄稿者プロフィール
千葉県・木更津市生まれ。スポーツライター・編集者。スポーツ系出版社の編集部を経てフリーに。共著に「終わらない夏」「聖地への疾走」「王者の魂」(日刊スポーツ出版社)ほか。関東、東北、九州に移り住み、地方スポーツ、食育などを取材している。

Ⅱ　シリーズ記事１　「新・異・先端分野で活躍する先輩たち」

服部　廉太
平成１８年卒

平成１８年卒の服部廉太と申します。現在、丸紅米国会社で勤務しており、米国駐在７年目になります。

水戸一高卒業後は北海道大学に進学し、勉強の傍ら（？）大学野球を４年間プレー、大学院で２年間の研究活動を行ったのち、２０１２年に総合商社丸紅に入社しました。本稿では、私が携わっているビジネスと高校野球の共通点についてお話したいと思います。

総合商社は、日本国内外の物流商売からビジネスを始め、現在では「カップ麺からロケットまで」と表現されるほど多岐にわたるビジネスを行っています。その中で私は新エネルギー開発推進部に所属し、CCS（CO_2 回収・貯留）を担当しております。

具体的には、工場から排出される CO_2 を回収し地下に貯留するもので、地球温暖化を防ぎサステナブルな世界を創るために、必要不可欠なビジネスになります。日本では開発途上なビジネスモデルだと思われておりますが、米国では既に商業化されており、実際に利益の出るビジネスとなっています。

その世界最先端のビジネスを行うため、テキサス州にある企業と合弁会社を立ち上げ、日本人は私一人が勤務しております。

私の役回りは、様々なステークホルダーとコミュニケーションをとり、プロジェクトを前に進めることです。ここで言うステークホルダーとは、株主・パートナー・顧客（石油企業）・地主（農家）・建設会社・銀行・弁護士・会計士・政府・地元コミュニティなどです。ステークホルダーは、それぞれの文化・価値観・利害点をもっており、彼らを動かすためにはそれらを深く理解し、寄り添ったアプローチが必要になります。例えば、地主の農家の興味は「いくらお金がもらえるのか」

「CO2 が漏れたら家畜に影響が出るのか」「近隣コミュニティから苦情が出る可能性はあるのか」などです。

さて、高校野球の話に戻りますが、高校野球はチームスポーツです。数十名で練習・試合し、対戦相手もいます。「勝つ」という目的を達成するためには、それぞれのステークホルダー（ここではチームメイト・監督・試合相手）の考えをよく理解し、アクションを取っていく必要があります。レギュラーでも控えでもマネージャーでも皆同じです。自分の置かれている立場やステークホルダーの考えを踏まえ、出来ることをひとつひとつアクションしていくのみです。そのプロセスは、数百億円のプロジェクトをリードする立場になっても同じです。

母校の活躍をいつもいつも応援しております。

Ⅲ　シリーズ記事２　「大学野球を目指す後輩部員たちへ」

井澤　更紗
令和６年卒

早稲田大学スポーツ科学部２年の井澤更紗です。私は現在、早稲田大学野球部のマネージャーとして活動しております。高校１年の頃、飛田穂洲先生や石井連藏先生など、水戸一高硬式野球部の偉大な先輩方が早稲田大学野球部にて学生野球の発展に寄与されたことを知り、自分も諸先輩方の教えが根付く場で野球に携わりたいと考え、入部を志しました。

弊部はマネージャーとしての受け入れをしていないため、入部後は、選手と同様にグラウンドで練習準備や片付けなどを行い、半年後に同期の承認を得て初めて、マネージャーとして活動できるようになります。早朝から深夜まで活動することもあり、過酷な日々でしたが、強い想いと、水戸一高時代に野球と勉強の両立に必死で取り組んだことで得られた根気強さのお陰で、乗り切ることができました。

ところで皆さんは、大学野球のマネージャーと聞いて、どのような業務をイメージしますか。高校野球のマネージャーのように、タイムキーパーをしたり、選手用のジャグを用意したり…というような業務をイメージされたとしたら、実際とは随分異なるかもしれません。私達が扱うものは、「ひと・もの・お金」であり、組織運営に係る業務全般を担います。備品の保守・管理、ＳＮＳ等による情報発信、イベント運営、オープン戦の日程調整、遠征時の宿泊手配…など、業務内容は多岐に渡ります。一つのミスが大きな失態に繋がるため、常に責任感を持って取り組んでいます。プレッシャーはありますが、新たな出会いと新たな経験が、新しい自分を形作ってくれているという実感があり、とても充実しています。

幸いなことに、入部後早々に春秋連覇・全日本大学野球選手権準優勝を経験し、素晴らしい景色を見ることができました。しかし、高校時代に仲間と甲子園に向けて奮闘した、泥臭くも輝かしい日々の思い出が上書きされることは、決してありません。高校野球は唯一無二なのです。現役高校生の皆さんは、色々な葛藤を抱え、楽しむ余裕などないかもしれません。でも、いつか恋しく思う、貴重な日々です。その日常を支えてくれているすべての方々への感謝の気持ちを忘れず、思う存分高校野球生活を謳歌してください。私も、水戸一高硬式野球部と早稲田大学野球部の歴史や、先人の方々の名に恥じぬよう、日々精進していきたいと思います。

Ⅳ　令和６年度後半活動報告　　事務局長　森　利克

前会報第３３号（令和６年７月１日発行）以降の活動状況と野球部に関わる動きを時系列的に報告します。

（１）昨夏の茨城大会では初戦（二回戦）で牛久栄進高に勝利しましたが、３回戦では中盤まで競り合ったものの守谷高に敗れ、７０年ぶりの甲子園は叶いませんでした。この試合を以って三年生１３名が引退し、新チームは二年生１３名（内マネージャー２名）、一年生１１名（内マネージャー１名、データ班２名）、計２４名となりました。

（２）昨秋は地区予選５試合を経て県大会へ出場しましたが、残念ながら一回戦で日立一に４－５で惜敗しました。

（３）昨年７月以降、別表に示した２１名の方々が入会されました。よろしくお願いします。

（４）県高野連から発表された令和７年度公式戦の予定は別表の通りです。全国選手権茨城大会の組合せ抽選会は６月１８日（水）、開幕は７月５日（土）の予定です。これに合わせ、次の会報第３５号は茨城大会応援特集号として７月１日（火）に発行する予定です。

（５）今シーズンは３月２日（日）幕張総合との練習試合からスタートしました。

（６）本会報第３４号は前報から９カ月ぶりの発行となりました。巻頭記事を寄稿いただいた樫本さんはフリーライターとして高校野球を長年取材されており、昨年の仙台一との交流試合の設定や少年野球教室の紹介でもお世話になりました。

シリーズ記事としては、商社（丸紅）マンとしてテキサス州のサンアントニオで活躍中の平成１８年卒主将服部さんから寄稿いただきました。北大在学中には主将として大学選手権に出場した実績を残されました。

また、令和６年卒でマネージャーとして活躍された井澤さんは初志貫徹して早稲田大学のマネージャーに就任されましたので、後輩部員への激励メッセージを寄せていただきました。

（７）令和７年の大学入試で早稲田大、筑波大へ合格した２名が体育会で硬式野球を続けるそうです。期待が膨らみます。

（８）本倶楽部の活動は幹事６名による幹事会で検討し進められています。また、会計監査は元父母の会会員の池永充宏氏にご協力いただいております。

令和6年後半新入会者（令和7年3月22日現在）

敬称略

No.	氏　名	居住地	備　考
1	伊藤　大輔	つくば市	知道会会員（平成8年卒）
2	大内　淳司	ひたちなか市	知道会会員（平成3年卒）
3	片桐　東洋	水戸市	一般
4	佳代子		
5	齋藤　敬徳	水戸市	一般
6	佐藤　文昭	水戸市	一般
7	鈴木　一利	笠間市	一般（附属中父兄）
8	園部　光雄	ひたちなか市	令和7年卒父母の会会員
9	髙倉　俊郎	水戸市	知道会会員（昭和58年卒）
10	高田　敬	水戸市	一般（部員治療接骨院）
11	高村　忠憲	水戸市	知道会会員（昭和41年卒）
12	津田　裕司	水戸市	令和7年卒父母の会会長
13	徳永　俊昭	東京都	知道会会員（昭和60年卒）
14	富田　直也	東京都	知道会会員（昭和54年卒）
15	根本　則昭	水戸市	知道会会員（昭和49年卒）
16	速水　要	筑西市	父母の会会員知人
17	船橋　昭昌	東海村	一般
18	松永　拓也	水戸市	知道会会員（平成28年卒）
19	松川　嘉広	小美玉市	令和7年卒父母の会会員
20	望月　昇	茨城町	知道会会員（平成元年卒）
21	山口　九三男	笠間市	知道会会員（昭和38年卒）

令和7年度公式戦予定（令和7年3月22日現在）

月	日	大会
4	4	春季各地区抽選会
	9	春季各地区予選（～14日まで）
	16	春季県大会組合せ抽選会
	19	春季県大会（～5/5日まで）
5	17	春季関東大会**〈茨城県開催〉**（～25日まで）
6	18	全国選手権茨城大会組合せ抽選会（ザ･ヒロサワ･シティ会館）
7	5	全国選手権茨城大会（～26日まで）
	31	秋季地区大会一次予選組合せ抽選会
8	3	全国選手権大会組合せ抽選会（大坂フェスティバルホール）
	5	全国選手権大会（～22日まで）（甲子園球場）
	18	秋季地区大会一次予選（～22日まで）
9	3	秋季地区大会二次予選組合せ抽選会
	7	秋季地区大会二次予選（～11日まで）
	16	秋季県大会組合せ抽選会
	20	秋季県大会（～10/5日まで）
10	9	秋季関東大会組合せ抽選会（毎日新聞東京本社）
	18	秋季関東大会〈山梨県開催〉（～26日まで）

Ⅴ 硬式野球部　名簿

（敬称略）

	担当	氏名	教科・所属
スタッフ	部長	井坂 拓海	社会
	監督	木村 優介	体育
	コーチ	渡辺 敏崇	常陽銀行
	顧問	石井 伸一	社会
	顧問	野々下 奈都子	英語
	顧問	鈴木 達也	附属中

	氏名	守備位置	新学年	出身中学
1	浅野 光春	内外野手・投手	3	大野
2	大沢 凛太郎 主将	内野手	3	下館
3	岡野 梨渚	マネージャー	3	府中
4	小黒 瑞貴	外野手	3	笠原
5	小原 将義	内外野手・捕手	3	大宮二
6	川上 敬太郎	投手	3	那珂湊
7	古宮 寛之	投手・外野手	3	下根
8	田中 宏樹 副主将	内野手	3	水戸四
9	手塚 爽太	内野手	3	大子西
10	戸田 然	外野手	3	玉里学園
11	塙 竜太朗	外野手	3	金砂郷
12	松崎 結愛	マネージャー	3	友部
13	米川 惟希	投手	3	水戸四
14	金澤 健剛	投手・内外野手	2	水戸一附属
15	軍司 蒼士郎	投手	2	大宮
16	齊藤 悠大	外野手	2	大野
17	佐伯 拓海	内野手	2	鉾田北
18	高瀬 翔太	内野手	2	岩間
19	千明 由奈	マネージャー	2	明光
20	手面 太志 副主将	捕手	2	下館南
21	福田 楓	データ班	2	茨城大附属
22	宗方 優太	投手	2	岩瀬西
23	横山 和央	データ班	2	石川
24	吉野 翔太	内野手	2	水戸四

Ⅵ 公式戦結果

令和6年　全国高等学校野球選手権茨城大会

二回戦（初戦）

令和6年7月12日（金）　天候：小雨
球場：ノーブルホームスタジアム水戸（L100m・C122m・R100m）
試合時間：2時間9分（10:27～12:36）

	1	2	3	4	5	6	7	8	R
水戸一	0	0	0	0	1	0	2	5	8
牛久栄進	0	0	0	0	0	0	0	1	1

出場メンバー

1番	ﾌｧｰｽﾄ	渡辺	（3年）
2番	ｾｶﾝﾄﾞ	園部	（3年）
3番	ｼｮｰﾄ	津田	（3年）
4番	ｷｬｯﾁｬｰ	秋田	（3年）
5番	ｾﾝﾀｰ	浅野	（2年）
6番	ﾗｲﾄ	宮川	（3年）
7番	ﾚﾌﾄ	小原	（2年）
	8回代打	星	（3年）
	8回ﾋﾟｯﾁｬｰ	米川	（2年）
	8回2/3ﾋﾟｯﾁｬｰ	古宮	（2年）
8番	ｻｰﾄﾞ	大沢	（2年）
	8回ｻｰﾄﾞ	鳥羽田	（3年）
9番	ﾋﾟｯﾁｬｰ	小川	（3年）
	8回ﾚﾌﾄ		
記録員		岡野	（2年）

ナイスピッチング
小川君

二塁打：小川（7回）　津田（8回）
単塁打：浅野（2回）　浅野（1回）　宮川（5回）　大沢（7回）　小川（8回）
渡辺（7回）　園部（8回）

三回戦

令和5年7月17日（水）　天候：曇
球場：笠間市民球場（L95m・C120m・R95m）
試合時間：2時間52分（12:46～15:38）

	1	2	3	4	5	6	7	8	R
水戸一	1	0	3	0	3	1	0	0	8
守谷	5	1	1	1	0	3	0	4	15

出場メンバー

1番	ﾌｧｰｽﾄ	渡辺	（3年）
2番	ｾｶﾝﾄﾞ	園部	（3年）
3番	ｼｮｰﾄ	津田	（3年）
4番	ｷｬｯﾁｬｰ	秋田	（3年）
5番	ｾﾝﾀｰ	浅野	（2年）
6番	ﾗｲﾄ	宮川	（3年）
7番	ﾚﾌﾄ	小原	（2年）
	3回ﾋﾟｯﾁｬｰ	古宮	（2年）
	7回代打	星	（3年）
	7回ﾋﾟｯﾁｬｰ	米川	（2年）
	8回2/3ﾚﾌﾄ	大内（健）	（3年）
8番	ｻｰﾄﾞ	大沢	（2年）
	8回代打/8回ｻｰﾄﾞ	鳥羽田	（3年）
9番	ﾋﾟｯﾁｬｰ	小川	（3年）
	3回ﾚﾌﾄ/8回ﾋﾟｯﾁｬｰ		
記録員		松崎	（2年）

6回同点に追いつく
樫本ゆき氏提供

本塁打：園部（3回）　三塁打：津田（3回）　二塁打：園部（5回）
単塁打：渡辺（3回）　津田（5回）　浅野（5回）　大沢（6回）　鳥羽田（8回）
小川（8回）

令和6年 秋季地区大会　水戸地区一次予選

一回戦
試合日：令和6年8月19日（月）　天候：曇
球場：ノーブルホームスタジアム水戸（L100m・C122m・R100m）
試合時間：2時間21分（9：24～11：45）

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
波　崎	0	0	0	0	0	0	3	0	0	3
水戸一	1	0	2	0	1	1	0	1	X	6

出場メンバー

1番	レフト	佐伯	（1年）
	6回代打	戸田	（2年）
	7回レフト		
2番	サード	高瀬	（1年）
3番	センター	浅野	（2年）
4番	ファースト	小原	（2年）
5番	ライト	古宮	（2年）
	8回ピッチャー		
6番	キッチャー	手面	（1年）
7番	セカンド	大沢	（2年）
8番	ピッチャー	田中	（2年）
	8回ライト	塙	（2年）
9番	ショート	手塚	（2年）
記録員		岡野	（2年）

二塁打：古宮（3回）　小原（5回）　大沢（8回）　塙（8回）
単塁打：浅野（1回）　小原（1回・3回）　高瀬（3回・5回）　大沢（4回）
田中（4回）　古宮（5回）　戸田（6回）　手塚（8回）

二回戦
試合日：令和6年8月20日（火）　天候：曇
球場：ノーブルホームスタジアム水戸（L100m・C122m・R100m）
試合時間：2時間12分（11：28～13：40）

	1	2	3	4	5	6	7	8	計
茨　城	0	0	1	0	0	0	0	0	1
水戸一	1	0	0	0	1	0	5	1	8

出場メンバー

1番	レフト	戸田	（2年）
2番	サード	高瀬	（1年）
	8回代打	田中	（2年）
3番	センター	浅野	（2年）
4番	ファースト	小原	（2年）
5番	ライト	古宮	（2年）
6番	キャッチャー	手面	（1年）
7番	セカンド	大沢	（2年）
8番	ピッチャー	米川	（2年）
9番	ショート	手塚	（2年）
記録員		松崎	（2年）

二塁打：浅野（3回）　戸田（5回・7回）　小原（7回）
単塁打：小原　古宮（1回・6回・7回）　手面（4回・7回）
浅野（5回・7回）　高瀬（7回）

地区代表決定戦
試合日：令和6年8月23日（金）　天候：曇
球場：ノーブルホームスタジアム水戸（L100m・C122m・R100m）
試合時間：2時間38分（9：25～12：03）

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
水戸一	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2
常磐大高	0	0	0	2	1	0	0	3	X	6

出場メンバー

1番	レフト	戸田	（2年）
2番	サード	高瀬	（1年）
	9回代打	小黒	（2年）
3番	センター	浅野	（2年）
4番	ファースト	小原	（2年）
5番	ピッチャー	古宮	（2年）
	8回0/3ライト		
6番	キャッチャー	手面	（1年）
7番	セカンド	大沢	（2年）
8番	ライト	塙	（2年）
	8回代打	田中	（2年）
	8回ライト	佐伯	（1年）
	8回0/3ピッチャー	米川	（2年）
9番	ショート	手塚	（2年）
記録員		岡野	（2年）

二塁打：古宮（4回）
単塁打：大沢（2回・5回）　浅野（5回）　手面（6回）　古宮（8回）

R6/8/23

令和6年 秋季地区大会　水戸地区二次予選

一回戦
試合日：令和6年9月9日（月）　天候：曇
球場：ノーブルホームスタジアム水戸（L100m・C122m・R100m）
試合時間：2時間43分（11：03～13：56）

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
水戸農	0	0	0	1	5	0	0	0	2	8
水戸一	0	6	0	1	1	0	0	0	1	9

出場メンバー

1番	レフト	戸田	（2年）
2番	サード	大沢	（2年）
3番	ピッチャー	浅野	（2年）
	4回センター		
4番	ファースト	小原	（2年）
5番	ライト	古宮	（2年）
	4回ピッチャー		
	6回ライト		
6番	キャッチャー	手面	（1年）
7番	センター	塙	（2年）
	4回ライト		
	6回ピッチャー	米川	（2年）
8番	ショート	佐伯	（1年）
9番	サード	高瀬	（1年）
記録員		松崎	（2年）

二塁打：手面（2回）
単塁打：戸田（1回・5回）　浅野（2回）　手面（2回・4回）　佐伯（9回）

地区代表決定戦
試合日：令和6年9月11日（水）　天候：晴
球場：ノーブルホームスタジアム水戸（L100m・C122m・R100m）
試合時間：1時間24分（12：51～14：15）

	1	2	3	4	5	計
水戸葵陵	0	0	0	0	0	0
水戸一	2	0	2	6	X	10

出場メンバー

1番	レフト	戸田	（2年）
2番	サード	大沢	（2年）
3番	センター	浅野	（2年）
4番	ファースト	小原	（2年）
5番	ピッチャー	古宮	（2年）
6番	キャッチャー	手面	（1年）
7番	ライト	塙	（2年）
8番	ショート	佐伯	（1年）
9番	サード	高瀬	（1年）
記録員		岡野	（2年）

三塁打：浅野（1回）
二塁打：古宮（3回・4回）　浅野（4回）
単塁打：戸田（1回）　高瀬（2回）　浅野（3回）

令和6年 秋季関東地区高校野球　茨城県大会

一回戦
試合日：令和6年9月21日（土）　天候：曇
球場：Jcomスタジアム土浦（L99m・C122m・R99m）
試合時間：2時間34分（8：27～11：01）

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
水戸一	1	0	0	1	1	0	0	0	1	4
日立一	1	0	3	0	0	0	0	1	X	5

出場メンバー

1番	レフト	戸田	（2年）
2番	セカンド	大沢	（2年）
3番	センター	浅野	（2年）
4番	ファースト	小原	（2年）
5番	ピッチャー	古宮	（2年）
	3回0/3ライト		
6番	キャッチャー	手面	（1年）
7番	ライト	塙	（2年）
	3回0/3ピッチャー	米川	（2年）
8番	ショート	佐伯	（1年）
9番	サード	高瀬	（1年）
	9回代打	小黒	（2年）
記録員		松崎	（2年）

二塁打：浅野（1回）　大沢（9回）
単塁打：浅野（3回・5回・7回）　戸田（4回）　古宮（5回・8回）
小黒（9回）　大沢（4回・8回）　津田（8回）　小原（9回）

R6/9/21

硬式野球部員による体験野球教室を開催

－210 名もの小学生が参加しました！－

水府倶楽部強化企画委員長
船橋信正

去る 11 月 24 日（日）と 12 月 8 日（日）、水戸一高グラウンドにて「野球未経験の小学生に対する体験野球教室」を開催しました。

このイベントは、水府倶楽部（水戸一高硬式野球部 OB 会）と魁倶楽部（水戸商高野球部 OB 会）が、「小学生にもっと野球の楽しさを知ってもらい、地域の野球の普及につなげたい」という想いから、茨城県高野連との共催により企画・開催したものです。

指導員を水戸一高と水戸商高の両校野球部員が務め、高校球児と一緒に野球を楽しみながら学ぼうという趣旨であり、当日の野球教室の内容については、企画から準備、当日の進行まで、全て両校の野球部員が担当しました。

当初、11 月 24 日のみ募集定員 50 名で案内しましたが、募集開始 2 日足らずで定員を大きく超え、急遽定員を 100 名に増やしました。しかし数日でこれも超過し、結局 80 名もの申し込みを謝絶することになったため、追加で 12 月 8 日にも開催することとしました。最終的には、2 日間で 210 名もの小学生が参加してくれました。

教室の内容は、「投げる」「捕る」「打つ」「走る」「バントする」・・・など、テーマの異なる１０個のブースをグラウンドに用意し、１０班に分けられた小学生がこのブースを順番に回り、ブースを担当する高校野球部員と一緒になってそれぞれのプレーを楽しむというものです。

野球をするのが初めてという小学生に対しても、両校の野球部員から「ナイスボール！」「ナイスバッティング！」「惜しい！」など励ます声が飛び交い、上手にプレーできた小学生からは喜びの声が上がるなど、約 2 時間３０分の間、小学生と高校生の元気な声が響き合いました。

事後のアンケートでも、全ての参加者から『とても楽しかった』という回答をいただくとともに、『野球部員達が参加する小学生のことをよく考えて企画してくれたことが良く分かる内容だった』『このようなお兄さんお姉さんになって欲しいと思える、素晴らしい対応でした』『野球も勉強も忙しい高校球児の皆さん、頑張ってください』『両校の野球部を応援したいと思った。球場にも足を運んで応援したい』といった賛辞や励ましの声を多数いただきました。

次回の開催は未定ですが、盛況だったこの 2 回の開催結果を踏まえ、来年度以降も積極的に開催してきたいと考えています。

水府倶楽部および知道会の会長交代

令和 7 年 1 月 2 日の水府倶楽部（水戸一高硬式野球部 OB 会）総会において、新会長に砂田和広氏（昭和 57 年卒）が就任されました。

また、令和 6 年 11 月 16 日の知道会（水中・水戸一高同窓会）代議員会において、第 12 代会長に硬式野球部 OB である江幡秀則氏（昭和 47 年卒）が就任されました。硬式野球部 OB が知道会会長に就任するのは、飛田穂洲先生に続き 2 人目となります。

本倶楽部会員が日立製作所の社長に就任

本倶楽部の会員である徳永俊昭氏（日立市出身、昭和 60 年卒）が本年 4 月 1 日付で日立製作所の社長に就任されました。重責と激務のため球場で応援いただくことは難しいでしょうが、それが 4 回目の甲子園となるよう、会員の皆様、野球部に期待し応援・支援を続けましょう。

浅野選手県高野連強化試合で活躍

浅野光春選手（新 3 年）が昨年 11 月 30 日（土）にひたちなか市民球場で行われた県高野連主催の強化試合、対筑波大学戦に県選抜外野選手として出場し、２つの四球、鮮やかなライト前ヒット、一塁強襲ヒットを放ち、4 打席全て出塁する活躍をみせてくれました。

Ⅷ 準公式戦・定期戦・練習試合結果

令和6年度 準公式戦・定期戦 結果

大会名	月	日	球場	結果	バッテリー	本塁打	三塁打	二塁打	単塁打
水無月杯	5	25	水城高	○12−9水城	田中・松川・渡辺・古宮−秋田		渡辺	宮川・大沢・浅野・小川	渡辺・大沢・秋田・松川・宮川3・園部2・古宮・小川
		26	水戸農	●3−6水戸商	田中・小川・松川・渡辺−秋田			渡辺	渡辺・鳥羽田・宮川・秋田
橋本・山野杯	10	5	桜ノ牧	○8−5水戸桜ノ牧	宗方・田中・軍司・浅野−手面			戸田・浅野2・小原2・手塚	浅野2・大沢2・小原・手面・齊藤
				○9−3石岡商	古宮・金澤・米川・川上−手面		手面・戸田		浅野3・古宮2・小原・手塚・手面・塙・大沢
		6	水城高	●0−8水戸商	米川・川上−手面				戸田・浅野・齊藤・小原
神無月杯	10	19	水戸農	○17−9三校連合	宗方・川上・軍司・浅野・田中−小原	小原	浅野・小原・田中・古宮	吉野2・佐伯・大沢	戸田2・大沢2・浅野2・吉野・古宮・佐伯
		20	鹿島学園	○6−3鹿島学園	米川・田中−小原		古宮	小原・戸田	大沢・小原・古宮・戸田・佐伯
		22		○4−1ウエルネス	古宮・米川−小原		浅野	高瀬・塙	戸田・佐伯・古宮・浅野
		24	笠間市民	●3−5常磐大高	宗方・浅野・米川−小原			浅野・大沢・小原	戸田・小原・宗方
		25		○5−4鉾田二	米川・川上・古宮−小原			大沢・戸田	佐伯・高瀬・戸田・小黒・金澤
水商定期戦	11	24	水戸一	●0−7水戸商	古宮・川上・宗方−小原				古宮・手塚・大沢
水府倶楽部交流戦	1	2	水戸一	○5−3水府倶楽部（6回終了）	軍司・古宮・金澤・宗方・米川・浅野−小原			浅野	小原・古宮

令和6年度(R6/6/25〜R7/3/23)練習試合結果

月	日	球場	結果	備考
6	25	作新学院	○4−2作新学院	6回表降雨終了
	30	水戸一	○6−0伊勢崎工	
			○10−2 〃	
7	28	笠間市民	○9−8下館工	
			○5−4 〃	
8	4	向上高	○7−6仙台城南	
			●1−2向上	
	6	茨城県営	○10−6片倉	
			△7−7 〃	6回終了
	10	小山西	○3−1小山西	
			○9−8 〃	
	12	太田西山	○14−3太田西山	
	28	茨城県営	○4−2松戸六実	
			●3−6 〃	6回終了
9	1	水戸一	○13−0下妻二	
			0−0 〃	2回裏降雨終了
	16	水戸一	○3−1磯辺	千葉県立
			○1−0 〃	
	28	日立北	○6−4日立北	
			○17−3 〃	
	29	勝田工	○8−3勝田工	
			○7−2 〃	
10	27	作新学院	○3−2関商工	岐阜県公立
			●3−6作新学院（一年生）	
11	3	八千代松陰	●0−7八千代松蔭	
			●3−14 〃	
	17	仙台育英	●0−11仙台育英	
			●0−9 〃	仙台育英混成
	23	水戸一	○15−4帝京安積	
			●3−4 〃	
3	2	水戸一	●1−8幕張総合	千葉県立
			●4−6 〃	
	8	茨城東	△6−6相模原	神奈川県立
			○6−3 〃（7回終了）	
	9	水戸一	●4−5専大北上	
	20	水戸一	○13−7鹿沼商工	栃木県立
			○5−1 〃	
	23	水戸一	○5−4國學院栃木	
			○11−9 〃	

M 三の丸倶楽部

顧問：稲葉 節生（元茨城県教育長、前知道会会長）
会長：鬼澤 邦夫（元常陽銀行会長）
事務局長：森 利克
幹 事：照沼 貞夫（H20年卒父母の会）
鹿島 陽夫
船橋 信正（水府倶楽部役員）
飯田 芳久
髙村 純平（R5年卒父母の会）
監査役 池永 充宏（H23、24年卒父母の会）

===== 会員を募集しています==========

◇どなたでも入会できます。
◇特典：会員グッズの配付（入会時）、会報（年2回）の送付、ホームページ「試合予定」・「試合結果」詳報の閲覧権限など
◇年会費： 3,000円
◇振込先：常陽銀行本店営業部
普通 2945619
サンノマルクラブ カイケイ カシマタカオ
◇手続き：氏名、住所、電話番号、メールアドレスを下記までご連絡ください。
森利克 TEL ：090-3315-1351
E-mail ：mfhsbcba@net1.jway.ne.jp
又はホームページ(http://sannomaru-club.com)からご連絡ください。

◇編集後記 MLBの開幕試合が東京ドームで行われ、大いに盛り上がった。日本人のスーパースターが出場したこともあろうが、日本人は本当に野球が好きなんだなとあらためて思わされた。かつて日本中の子供たちが長嶋茂雄に憧れて野球を始めたように、今の子供たちが大谷翔平に憧れて野球をプレイするようになり、この盛り上がりが野球人口の増加に繋がることを願いたい。（照沼）